

上田染谷丘高等学校オーストラリア研修九日目 (3/16)

Deception Bay SHS

今日の Sherry 先生の授業のテーマは“オーダー”。

まずはピザ屋を想定してホワイトボードに書かれたトッピングを選んでオーダーに挑戦。指を差したり、単語を言うだけでもオーダーは可能ですが、今日は正しい文章として話すことを目標に練習をしました。その後、教室にミニサンドイッチショップが現れました。先生が用意してくれた本物のパン、ジャム、ベジマイト、ヌツテラ、野菜を前にお客さんとしてサンドイッチをオーダーします。実際には Sherry 先生のように丁寧には聞いてくれないかもしれませんが、言い回しや聞かれる内容はまさに店員と一緒に。生徒さんたちはノートにあらかじめ自分のオーダー内容を書いていましたが、野菜の量は？パンの大きさは？など Sherry 先生から繰り出される様々な質問に必死に返答していました。苦労してオーダーした後はそのサンドイッチを食べることができると知ったとたん、オーダーに挑戦する生徒が急増。自分好みに出来上がったサンドイッチを授業中に食べられると言う、日本ではあまりないシチュエーションを楽しんでいました。



Ferny Grove SHS

本日のスタートは、毎朝授業が始まるまで一緒にいてくれるホストブラザーと早口言葉に挑戦。初めて聞く英語の早口言葉が言えず、ホストブラザーに大笑いされてしまいました。ならばと、日本語の早口言葉を紙に書いてホストブラザーに挑戦してもらうことに。コーティネーターさんも加わり大盛り上がりです。ナナムギ、ナマゴメ、ナマタマゴ…

今度は自分達が大笑いする番でした。自国の言葉でさえ早口言葉は難しいものです。

コミュニケーションセッションの時間は、昨日宿題になっていた将来の夢について発表しました。通訳者やツアーコンダクター、まだ決まっていないけど大学に行って夢を探したいなど、それぞれの夢や目標について考えるととても良い時間になりました。お昼ご飯にはまたバティがお迎えに来てくれ、午後の授業も一緒に受けました。帰り際に、明日は来られないから今日が最後になる、というバティがあり、写真を撮ったり連絡先を交換したり。研修が終わりに近づいていることを実感し、少し寂しそうな姿が見られました。

